



東広会ニュース

9月号

2006年(平成18年)

Vol.27

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

第3回新入社員研修開催される

東広会会員社から約100名が参加

東広会主催の「新入社員研修」が8月24日(木)、25日(金)J企会議室で開催された。今年で3回目となる新人研修には、両日とも定員いっぱい50名の参加(計100名)があった。

講義は、栗本J企常務取締役交通媒体局長が冒頭挨拶と概論を述べた後、各部長が説明を行った。

古川企画部長は、交通広告概論及びデータの活用についてメディアガイドのデータブックを使用しながら解説を行った。星野スペース調整部長からは車両メディアについて、持込枚数等の実践的な説明がされた。



車内ポスターを手に講義する星野J企交媒局スペース調整部長

下田駅ポスター・SP部長からは、最近の事例が豊富に解説され、山本

媒体開発部長からは、Suipooやデジタルサインボード等、最新の媒体に

ついての解説が行われた。JR媒体も各種技術の進歩を積極的に取り入れており『旧くて新しい媒体』として、そのメディア機能が再認識されている、という説明に若い受講者らはうなずいていた。

大塚審査部長からは、公共性の強い鉄道の立場上、様々な規制があるがこれは利用者の立場に立ったものであることと、逆に規制がある中で、アイデアを練りより良い広告を作って欲しいというメッセージが伝えられ、受講者の共感を得ていた。

これからの交通広告の将来を担う若い社員たちにとっては、各講師の媒体に対する熱い思いを実感する一日となった。

感想文から

○Suipooやデジタルサインボード等、最新の媒体についても詳しく話を聞くことができ、勉強になった。クライアントも新しい媒体に関心があり、交通広告に更なる活気がでてくるのでは、と感じた。(22歳女)

○基礎の部分から説明されたので頭の中を整理しながら聞くことができた。交通広告が生活者に強い影響を与えていることが実感でき、審査等のルールの大切さ、クリエイティブを含め、良いものをつくるために知恵を絞る必要性を感じた。(22歳男)

○私もいつかあのように多くの人々に注目をされる広告を取り扱ってみたい。(23歳女)

○駅や電車について解説があり、どのように作業が進行するかがよく分かった。審査についてもしっかりと学べた。(23歳女)

○マス4媒体を取り巻く環境が厳しくなる中で交通広告のメディア機能が再認識されている状況は喜ばしいことだと思う。Suipooへの可能性を感じる反面、広告会社としてもしっかり対応できるようにする必要がある。(24歳男)

○サインボードのモジュール化や媒体環境を整備することは、クライアントにとっても大きくプラスになると思う。(26歳男他複数)

○入社から数ヶ月が経ち、交通広告を営業していたが、交通広告についてわかっていたようで良くわかっていなかったことが、今回、良く理解できた。入社後すぐの研修では、こういった部分は習得できなかったと思う。(22歳女他複数)

「デジタルサインボード」の実証実験スタート!!

(株)ジェイアール東日本企画と三菱電機(株)は共同で、駅構内における大型サインボードのデジタル化による可能性を検証するため、池袋駅構内にて「デジタルサインボード」の実証実験を始めた。

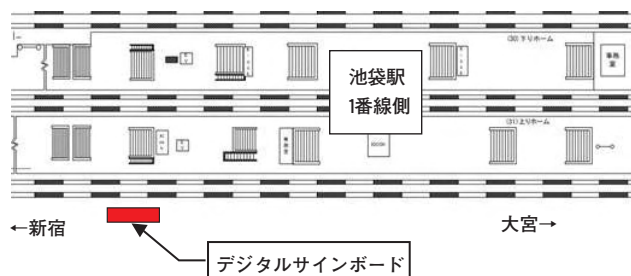
実験に使用される「デジタルサインボード」は、三菱電機が開発した「オーロラビジョンR」を応用。外光を利用した高反射型屋外広告用デジタル看板で、広告表示画面の大きさは縦2.8m、横3.8m。

映し出される広告は静止画のみ。広告表示中も常時通電状態になっている電子ペーパーとは異なり、通信ネットワークを介して広告書き換え時



低電力で画面の切り替えが可能な「デジタルサインボード」

■「デジタルサインボード」設置位置



のみ通電が必要。また、ネットワーク等を介してデジタルコンテンツを表示できるため、「曜日・時間帯による多彩なコンテンツの表示」、「線路脇サインボードにおける意匠交換作業の軽減」が可能となる。

本実験では「デジタルサインボード」について、①大型広告媒体としての可能性、②表示に適したコンテンツ・表示方法、③線路脇環境でのハード・ソフトにおける運用上の課題抽出、④将来的なネットワーク配信時の課題抽出、等を実験テーマに掲げている。運用時間は5時から23時。

■展開内容



▲壁面シート広告

▼大型フロア広告



▼臨時集中貼り



▲アドピラー、壁面シート広告、臨時集中貼り

さいたま新都心駅で多様な展開
「ナイキジャパン」

ナイキジャパンがさいたまスーパードリーナで開催された「FIBAバスケットボール世界選手権」に合わせ、JRさいたま新都心駅でバスケットボールに関する企業告知を8月26日(土)から9月3日(日)の9日間行った。内容は「フロア広告(7.2・6㎡×1面、

6・6㎡×1面)」、「シート貼広告(14・3㎡×1面、2・4㎡×1・696㎡×4面)」、「階段壁面シート(B2×計64面、エスカ壁面シート(B1×16面)」、「柱巻広告計6本」集中貼(B1×8枚、B0×5枚)」、「駅ポスター一般枠(B0×5枚)」といった多種多様な展開を行った。



中央線に導入されるE233系車両外観

好調に推移する山手トレインチャンネルに続き、中央快速線にもトレインチャンネルが導入されることになった。中央快速線(青梅線・武蔵五日市線等含む)に、平成18年12月末から新型車両E233系が導入され、山手線同様、15インチモニターが全てのドア上部に左右2機設置され、左側の画面が広告展開用の車内映像媒体としてニュース等各種コンテンツ、CMを放映する。

システムのには、車内における伝

中央線トレインチャンネル販売開始(平成19年1月〜3月放映分)!

平成18年12月末より順次導入(予定)

送回路がすべてデジタル化されたことにより画質が向上し、特に静止画の再現性が格段に良くなる予定。

中央線トレインチャンネルでは、新商品として「タイム・CM番組提供型」「J企制作のフル動画コンテンツを販売し、放映する新しいタイプの番組提供型」「女性専用車ロング・スポット」「女性専用車」「1編成中1両」のみに限定し、最大120秒・長尺枠の放映可能)が販売される。中央線1ロールの放映時間は23分台。

「中央線トレインチャンネル」販売に関する概要は9月5日(火)発表された。19年1月放映分については10月2日から申込み受付開始予定。詳細はJ企交媒局車両メディア部までお問い合わせ下さい。セールシートは交通



現行の201系車両外観

媒体システムのメディアに掲載されている。

注目される「中づり」の多様な展開事例!

車両メディアでは、利用客が普段から目にする中づりを工夫して掲出する事例が注目されている。

8月11日(金)〜8月18日(金)に「久光製薬」が、中づりを片面ジャックした。9月5日(火)〜9月11日(月)に「ジョンソン・エンド・ジョンソン」が、「中づり7days」4面並列掲出展開を行った。



久光製薬



ジョンソン・エンド・ジョンソン

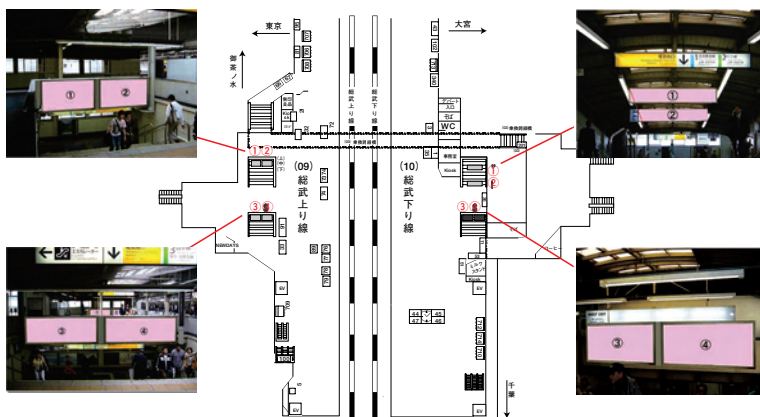
新規開発サインボード発売!

J企は「秋葉原駅/総武上り線・下り線」サインボード開発の販売概要を8月3日(木)に発表した。

契約期間は1年、契約期間中の内容変更は原則としてできない。申込締切は9月22日(金)となっている。

媒体サイズ、設置箇所、広告料金については、交通媒体システムのメディアガイドに掲載されている。

詳細はJ企交媒局サインボード部までお問い合わせください。



秋葉原「総武上り線・下り線」新規開発

第2回理事会開催される

東日本鉄道東京広告会は、平成18年度第2回理事会を9月14日(木)14時からJR企画の会議室で開催した。

理事会では、議案として、

1、下期会議・行事計画について

・第1回海外研修

・委員会の開催

・新年賀詞交歓会

・第5回ゴルフ大会

2、外国出張旅費規程(案)制定について

3、その他

・車両メディア委員会委員 稲垣雅雄氏退任、後任 関野茂氏(株日本スタデオ)

が審議され承認された。

また、報告事項として、

1、平成18年度第1回理事会議事録

2、第1回各委員会議事録(総務、

車両メディア、駅ポスター・SP、

サインボード・安全)

3、新入社員研修の実施概要についてが報告され承認された。

理事会で決まった「新年賀詞交歓会」については、平成19年1月9日(火)ホテルメトロポリタンエドモント(飯田橋)にて開催が予定されている。

また、第5回ゴルフ大会には64名の申込み、第1回海外研修には31名の参加申込みがあり締め切ったことが事務局から報告された。

実車訓練行われる

広告意匠交換を行う作業員の安全確保を行う広告作業関係者を対象とした「広告作業安全講習会(実車訓練)」が8月11日(金)東大宮訓練センター

行われた。現地では実際に電車を防護するための発炎筒を使つての訓練や梯子昇降訓練、ATOS訓練など内容の濃い実習も行われ、本番さながらの緊迫した雰囲気の中で安全確保に必要な知識を体感することができた。



列車防護訓練



梯子昇降訓練



ATOS訓練



手旗訓練

事故防止会議開催予定

線路近接作業等を行う23社を対象にした「登録23社事故防止会議」が東京・池袋の(株)東京メディア・サービス本社会議室で10月25日(水)14時から開催される。

会員名簿変更

・所在地変更

(株)サンエイ企画 (8月16日付)

〒160-0003

東京都新宿区本塩町1-1

電話 03-3355-3325

FAX 03-3355-3326

・代表者変更

(株)ジー・ケー・ハウス (8月1日付)

代表取締役 西村 徹氏

(株)東京企画 (8月1日付)

代表取締役 木暮 篤志氏

(株)スズキ広告社 (8月24日付)

代表取締役 鈴木 恭子氏

(株)ニューアド社 (8月31日付)

代表取締役 田草川 滋氏

東広会事務局からのお知らせ

東広会ニュース7月号でお知らせした「海外広告研修(中国・上海)」については定員に達しました。